

教科
社会

種目
歴史的分野

発行者
育鵬社

調査項目	意見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 各章の最初に小学校の学習内容や、その時代の歴史的事象・人物を記述し、各時代の特色を大観できるように設定されている。 見開きや各章ごとの終末では、学習した内容を活用してまとめる学習が設定されている。 文化遺産を調べたり、人物に焦点を当てて追究したりする学習が位置付けられている。 単元のまとめでは、基本的・基礎的な知識及び技能を身に付ける内容と、思考力・判断力・表現力等を育むことができる内容が設定されており、生徒の学習状況に合わせた学習が適切に設定されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が見通しをもって学習できるように、時代の流れを確認できるイラスト年表や、生活様式に焦点化した資料を各時代の最初に設定している。 課題意識をもつことができる資料が提示され、導入から終末のまとめまでの一貫性した学習が行われるよう配慮されている。 生徒の興味・関心を深め、主体的に家庭学習等で取り組むことができるように、本文の記述を多角的に解説したコラム等を位置付けている。 博物館での調査学習を設定し、当時の人々の生活を施設の資料から調べる活動ができるよう配慮されている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜県出身の杉原千畝の功績を紹介し、地域社会人の育成に配慮している。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさ、字間、行間は適切である。写真や図表等の印刷は鮮明で、読みにくい資料には解説がついており、理解しやすいよう配慮されている。 生徒にわかりやすいように図版番号が付けられていたり、重要語句・重要人物、索引等は太字のゴシック体で表記されていたりするなど、見やすいように配慮されている。
5 総評	<ul style="list-style-type: none"> 歴史の流れを大観させ、各時代の象徴的な出来事や歴史を築いた人物について読み進める学習ができるよう配慮されている。 日本の伝統や文化、宗教に関する学習を充実させたり、世界の国々との交流の歴史を考えさせたりすることで、我が国の伝統と文化の特色を幅広い視野に立って考えさせるとともに、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育てることができるよう工夫されている。